令和７年度
琉球大学大学院理工学研究科（博士後期課程）
学生募集要項

第１期：生産エネルギー工学専攻及び総合知能工学専攻

出　願　期　間	令和６年７月３１日（水）～８月６日（火）
語学試験、口述試験	令和６年８月２６日（月）
合　格　者　発　表	令和６年９月１８日（水）

第２期：生産エネルギー工学専攻及び総合知能工学専攻

出　願　期　間	令和７年１月６日（月）～１月１０日（金）
語学試験、口述試験	令和７年２月６日（木）
合　格　者　発　表	令和７年２月２０日（木）

海洋環境学専攻

出　願　期　間	令和６年１０月２日（水）～１０月８日（火）
語学試験、口述試験	令和６年１１月６日（水）
合　格　者　発　表	令和６年１１月２２日（金）

※実施方法等に変更が生じた場合には理工学研究科ホームページにて速やかにお知らせしますので、工学部 Web サイト（https://www.tec.u-ryukyu.ac.jp）又は理学部 Web サイト（https://www.sci.u-ryukyu.ac.jp）で随時確認をお願いします。

令和６年７月

琉球大学大学院　理工学研究科

目　　次

１．研究科概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
２．募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
３．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
４．出願資格審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
５．出願期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
６．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
７．研究指導に関する事前相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
８．試験の日時及び場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
９．選抜方法（入試科目）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
10．障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等）・・・・・・11
11．合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
12．入学手続等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
13．安全保障輸出管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
14．長期履修制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
15．個人情報の取扱い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
16．２次募集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
17．問い合わせ先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
18．入試統計（志願者数、合格者数等）の公開・・・・・・・・・・・・・・・14

１．研究科概要

（１）各専攻の人材の養成及び教育・研究上の目的

専　　攻	人材の養成及び教育・研究上の目的
生産エネルギー工学専攻	生産エネルギーに関する学際的・融合的な分野に関する教育・研究を通して、高度な専門的知識と技術を兼ね備えた創造性豊かな技術者・研究者の養成を目的とします。
総合知能工学専攻	社会的ニーズに対応した環境情報工学及び電子情報工学に関連する学際的・融合的な分野に関する教育・研究を通して、高度な専門的知識と技術を兼ね備えた創造性豊かな技術者・研究者の養成を目的とします。
海洋環境学専攻	琉球列島の自然環境の特色を生かし、海洋や島嶼等の地球環境とその根底にある基本原理の理解を目指した教育・研究を通して、広い視野と独創性を有する研究者の養成を目的とします。

（２）三つのポリシー

・入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

・教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

上記については、本学公式ホームページの「三つのポリシー」をご覧ください。

https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/3policy/

２．募集人員

専　攻　名	講　　座　　名	募集人員	
生産エネルギー工学専攻	生産開発工学、エネルギー開発工学	第１期３名	第２期１名
総合知能工学専攻	環境情報工学、電子情報工学	第１期２名	第２期１名
海洋環境学専攻	海洋島弧科学、サンゴ礁科学、熱帯生物科学	５名※	

※募集人員が変更となる場合があります。変更となった場合は９月以降に本学ホームページでお知らせします。

３．出願資格

【一般選抜】

次のいずれかに該当する者とします。

（１）修士の学位又は専門職学位を有する者若しくは令和 7 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

（２）外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者若しくは令和 7 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

（３）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者若しくは令和 7 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

（４）我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者若しくは令和 7 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

（５）国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は令和 7 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

（６）外国の学校、第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

（７）文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

（８）本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者又は令和 7 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者

【社会人特別選抜】

次のいずれかに該当する者とします。

（１） 修士の学位又は専門職学位を有する者、外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者又は専門職学位に相当する学位を授与された者で、その後、官・公及び企業等に職員として勤務中であり、勤務成績が優秀であると所属長が認めた者で、在職のまま入学を希望する者

（２） 大学を卒業した後、又は外国において、学校教育における１６年の課程を修了した後、官･公及び企業等に職員として勤務し、その勤務年数の中に大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所、その他研究開発の施設において入学した時点で２年

以上研究に従事し、勤務成績が優秀であると所属長が認め、在職のまま入学を希望する者で、研究業績を証明する書類（学術論文、研究報告書、著書、特許等）により本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

【外国人留学生特別選抜】

次のいずれかに該当する者とします。

（１） 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者又は専門職学位に相当する学位を授与された者若しくは、令和 7 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

（２） 外国において、学校教育における１６年の課程を修了した後、大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所、その他研究開発の施設において２年以上研究に従事した者で、研究業績を証明する書類（学術論文、研究報告書、著書、特許等）により、本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

４．出願資格審査

一般選抜の出願資格（７）、（８）、社会人特別選抜の（２）、外国人留学生特別選抜の出願資格（２）に該当する者ついては、出願資格の事前審査を受ける必要があります。次の期限までに各学務係に「入学資格認定願書」、「入学試験出願資格認定検査書」、「研究業績調書」（すべて本研究科所定用紙）に研究業績を証明する書類又は写しを持参か郵送で提出してください。

第１期：生産エネルギー工学専攻、総合知能工学専攻	第２期：生産エネルギー工学専攻、総合知能工学専攻
令和６年７月１２日（金）１７：１５ 必着	令和６年１２月３日（火）１７：１５必着
提出先：工学部学務係	

海 洋 環 境 学 専 攻
令和６年９月４日（水）１７：１５必着
提出先：理学部学務係

出願資格認定の結果は次の期日までに本人へ通知文書を発送します。
なお、提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。

第１期：生産エネルギー工学専攻、 総合知能工学専攻	第２期：生産エネルギー工学専攻、 総合知能工学専攻
令和６年７月２９日（月）	令和６年１２月２５日（水）
海 洋 環 境 学 専 攻	
令和６年９月３０日（月）	

５．出願期間

第１期：生産エネルギー工学専攻、 総合知能工学専攻	第２期：生産エネルギー工学専攻、 総合知能工学専攻
令和６年７月３１日（水） ～８月６日（火）１７：１５必着	令和７年１月６日（月） ～１月１０日（金）１７：１５必着
海 洋 環 境 学 専 攻	
令和６年１０月２日（水） ～１０月８日（火）１７：１５必着	

（注意事項）

・持参の場合の受付時間 9：00 から 17：15 までです。（12:00～13:00 を除く）

・郵送の場合は必ず「書留」とし、上記期日までに必着のこと。なお、受付期間内に出願書類が到着しない場合は受理しないので、郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。

・受理された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

・出願書類の偽造や内容の改ざん、記載と相違する事実が判明した場合は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

６．出願手続

（１）出願書類

出　願　書　類	摘　　要
入 学 志 願 書	本研究科所定の用紙に必要事項を記入してください。
受験票・写真票	写真票の写真は、正面上半身脱帽（縦４㎝×横３㎝）で出願以前３ケ月以内に撮影したものを使用してください。
修士課程修了（修了見込み）証明書または資格認定書	出身大学長（研究科長）が作成したもの（ただし、本研究科博士前期課程を修了見込みの者については、提出を要しない）、又は本研究科が作成した資格認定書が必要です。

<table>
<tr><td>研究（希望）計画書</td><td>本研究科所定の用紙に希望する研究テーマまたは分野について、目的又は構想について研究指導を希望する教員と相談のうえ、１，０００ 字（英語の場合は，５００ words)以内で記入してください。</td></tr>
<tr><td>検定料納付証明書等
（大学用）</td><td>検定料　３０，０００円
<u>検定料振込期間</u>
★生産エネルギー工学専攻及び総合知能工学専攻
<u>第１期：令和６年７月３０日(火) ～８月６日(火)</u>
<u>第２期：令和７年１月６日(月) ～１月１０日(金)</u>
★海洋環境学専攻
<u>令和６年１０月１日(火) ～１０月８日(火)</u>
※以下の者は、検定料は不要です。
① 国費外国人留学生
② 令和７年３月に本学大学院（博士前期課程・修士課程）を修了し、引き続き理工学研究科博士後期課程に進学する者
１．振込方法
振込は、a.銀行窓口、b.ＡＴＭ又はインターネットバンキングを利用することができます。なお、振込の際には金額の誤りに十分ご注意ください。
また、振込手数料については、志願者本人負担となります。

a.銀行窓口
・ 検定料振込書に必要事項を記入のうえ、検定料振込書に記載の「記入上の注意」をよく読み、最寄りの金融機関から振り込んでください。
・<u>氏名を記入した「検定料納付証明書（大学提出用）＊1」の原本を出願書類に同封して提出してください。</u>
＊1 「検定料納付証明書（大学提出用)」…検定料振込書の左端。<u>取扱金融機関収納印が押印されていること。</u>

b.ＡＴＭ又はインターネットバンキング
※ATM利用の場合はキャッシュカードを利用し振り込んでください。
・振込名義を必ず志願者本人にして、氏名の前に募集区分（生産エネルギー工学専攻及び総合知能工学専攻は７５１、海洋環境学専攻は７３１）を入力してください。
例）<table><tr><td>7</td><td>5</td><td>1</td><td>タ</td><td>゛</td><td>イ</td><td>カ</td><td>゛</td><td>ク</td><td>タ</td><td>ロ</td><td>ウ</td></tr></table>例）<table><tr><td>7</td><td>3</td><td>1</td><td>タ</td><td>゛</td><td>イ</td><td>カ</td><td>゛</td><td>ク</td><td>タ</td><td>ロ</td><td>ウ</td></tr></table></td></tr>
</table>

検定料納付証明書等 （大学用）	・氏名を記入した「検定料納付証明書（大学提出用）＊1」の原本及び「振込日時、振込金額がわかる明細や画面コピーの写し＊2」を出願書類に同封して提出してください。 ＊1 「検定料納付証明書（大学提出用）」…検定料振込書の左端。取扱金融機関収納印は必要ありません。 ＊2 「振込日時、振込金額がわかる明細や画面コピーの写し」の裏面に募集区分（生産エネルギー工学専攻及び総合知能工学専攻は７５１、海洋環境学専攻は７３１）・氏名を記入してください。 ２．留意事項 ア． 検定料が振り込まれていない場合、「検定料納付証明書（大学用）」が出願書類に同封されていない場合、a.銀行窓口利用で「検定料納付証明書（大学用）」に取扱金融機関収納印がない場合及びb.ATM又はインターネットバンキング利用で「振込日時、振込金額がわかる明細や画面コピーの写し」が出願書類に同封されていない場合は、出願書類を受理しません。 イ．既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 ①検定料を振り込んだものの、出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま出願期間が終了したり、書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）。 ②誤って検定料を二重に振り込んだ場合。 ③特例措置対象者が検定料を振り込んだ場合。 ※上記①、②に該当する場合は、本募集要項添付の「返還金払戻請求書」に必要事項を記入し、払い戻しの理由を選択のうえ、「検定料納付証明書（大学用）」を貼付して下記へ送付してください（封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください）。 （返還は銀行振込で行います。本人以外名義口座の場合は必ず続柄も明記してください。ゆうちょ銀行口座を指定する場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号を明記してください。返還には請求書受理後2～3ヶ月程度かかります。）
検定料納付証明書等 （大学用）	送付期限：令和7年3月31日（月） 送付先：〒903－0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 琉球大学財務部経理課収入・支出係 TEL098－895－8058 ※上記③に該当する場合は下段の（３）③の手続を行ってください。

返信用封筒 （受験票送付用）	受験票の郵送を希望する者は、長３封筒（縦２３ cm×横１２ cm）に３５４円分切手(速達)を貼付し、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記のうえ提出してください。ただし、令和６年10月１日から郵便料金が変わりますので、第２期及び海洋環境学専攻への出願の際には、４１０円切手（速達）を貼付してください。
在留資格を証明するもの (外国籍の者のみ)	日本国内に居住している者は、入国査証（visa）の写し、住民票の写し（市区町村長発行。記載事項の省略が無いもの。）等を提出してください。 日本国内に居住していない者は、「入国カード」の写し又は旅券（パスポート）等の写しを提出してください。
職務経歴書	社会人特別選抜で出願する者は、本研究科所定の用紙に、職務内容、学術論文、研究報告書、著書、特許、実用新案等社会における研究活動状況を示すものを記入してください。
推薦書	社会人特別選抜で出願する者は、本研究科所定の用紙に、勤務先の所属長等が作成したものを提出してください。
成績証明書	出身大学長（研究科長）が作成したものを提出してください。
修士学位論文の要旨 又は 修士学位論文計画書	選抜方法を問わず、国内外において修士の学位を授与された者及び修士の学位に相当する学位を有する者は、修士論文要旨を本研究科所定の用紙に２,０００字（英語の場合は７００ words）以内で記入してください。 令和７年３月修了見込みの者及び修士の学位に相当する学位を授与される見込みの者は、本研究科所定の用紙に研究テーマ及び研究計画を２,０００字（英語の場合は７００ words）以内で記入してください。 なお、関連する論文、学術講演、特許等がある場合はその写しを添付してください。
志願者整理票	本学所定の志願者整理票に記入のうえ提出してください。

※ 本研究科所定の用紙に記入の際は、パソコン等を用いて差し支えありません。

※ 入学志願書で届け出た連絡受信場所、あるいは志願者整理票で届け出た合格通知書、入学手続書類の送付先が変更になった場合は、速やかに当該学部（下記出願書類の提出先を参照）へ連絡してください。

（２）提出先

	生産エネルギー工学専攻、 総合知能工学専攻	海洋環境学専攻
郵便番号	〒９０３－０２１３	〒９０３－０２１３
住　　所	沖縄県中頭郡西原町字千原１番地	沖縄県中頭郡西原町字千原１番地
担　　当	琉球大学工学部　学務係	琉球大学理学部　学務係
電　　話	０９８－８９５－８５８３（直通）	０９８－８９５－８５９５（直通）
E-mail	kggakmu@acs.u-ryukyu.ac.jp	rggakmu@acs.u-ryukyu.ac.jp

（３）災害等による入学検定料の特例措置

琉球大学では、令和７年度の大学院入学者選抜に関して、文部科学省より配慮依頼がある災害の被災者の経済的負担を軽減することにより、受験の機会を確保するため、以下のとおり特別措置を実施することとしましたのでお知らせします。

①措置内容

検定料の免除： 30,000 円

②免除の対象者及び必要書類

対象者	必要書類（写し）
１）災害救助法が適用されている地域のうち文部科学省から配慮依頼がある災害で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する者	ア又はイの書類
ア　主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合	罹災（りさい）証明書
イ　主たる家計支持者が死亡、又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
２）居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

●文部科学省から配慮依頼がある災害等

・東日本大震災関連情報：文部科学省 HP

（ https://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/ ）

・熊本県熊本地方を震源とする地震について：

文部科学省 HP（https://www.mext.go.jp/a_menu/kumamotojisin/index.htm）

・その他の災害：文部科学省 HP
（https://www.mext.go.jp/a_menu/sonotajisin/index.htm）
③申請の方法　申請する場合は、「検定料」を振り込まないでください。
　本学所定の様式（検定料免除申請書）に、罹災証明書等を添えて、出願書類とともに同封のうえ提出してください。
④検定料を誤って納付した場合
　本特例措置に該当するにも関わらず、誤って納付した検定料の返還を希望する場合は、本学所定の様式「返還金払戻請求書」に、「免除申請書」及び「罹災証明書（写し）等」を添えて下記送付先へ申請してください。申請後、検定料を返還します（払戻の理由は「4.災害等による入学検定料の特例措置に該当」を選択）。

※返還金払戻請求書の送付期限 令和７年３月 31 日（月）
　送付先：〒903－0213 沖縄県中頭郡西原町字千原１番地
　琉球大学財務部経理課収入・支出係 TEL098－895－8058

７．研究指導に関する事前相談

　出願に際しては、必ず希望する指導教員と連絡を取り、研究内容等について相談のうえ出願書類を提出してください。

８．試験の日時及び場所

（１）　第１期：生産エネルギー工学専攻、総合知能工学専攻

令和６年８月２６日（月）	語　学　試　験 （英語又は日本語）	１０：００～ １１：００	試験室等については、８月２３日（金）１５：００までに工学部１号館講義棟玄関前に掲示。
	口　述　試　験	１３：３０～	

※試験開始後３０分を超えて遅刻した者は、受験することができません。
※暴風警報の発令等で上記期日に試験が実施できない場合は、８月３０日（金）に試験を行います。

（２）　第２期：生産エネルギー工学専攻、総合知能工学専攻

令和７年２月６日（木）	語　学　試　験 （英語又は日本語）	１０：００～ １１：００	試験室等については、前日１５：００までに工学部１号館講義棟玄関前に掲示。
	口　述　試　験	１３：３０～	

※試験開始後３０分を超えて遅刻した者は、受験することができません。

（３） 海洋環境学専攻

<table>
<tr><td rowspan="2">令和６年１１月６日（水）</td><td>語　学　試　験
（英語又は日本語）</td><td>１０：００～
１１：００</td><td rowspan="2">試験室等については、前日１５：００までに理学部本館玄関前に掲示します。
なお、志願者多数の場合、語学試験及び口述試験の試験開始時間を１０：００以降で割り振ることがあります。</td></tr>
<tr><td>口　述　試　験</td><td>１３：３０～</td></tr>
</table>

※試験開始後３０分を超えて遅刻した者は、受験することができません。

９．選抜方法（入試科目）

（１） 選抜方法の内容

① 一般選抜

学力検査と書類審査の結果を総合して選考します。

学力検査は、語学試験（英語）及び口述試験により行います。

ただし、本研究科博士前期課程からの進学希望者（令和７年３月修了見込者）については、語学試験を免除します。

② 社会人特別選抜

学力検査と書類審査の結果を総合して選考します。

学力検査は、口述試験により行います。

③ 外国人留学生特別選抜

学力検査と書類審査の結果を総合して選考します。

学力検査は、語学試験（日本語）及び口述試験により行います。

（２） 口述試験の内容

① 一般選抜における口述試験は、修士論文又はそれに相当する研究成果、志望する研究分野に関する科目、入学後の研究計画等について行います。

② 社会人特別選抜における口述試験は、修士論文又はそれに相当する研究成果、志望する研究分野に関する科目、研究経歴、入学後の研究計画等について行います。また、研究計画書及び職務経歴書について試問します。

③ 外国人留学生特別選抜における口述試験は、修士論文又はそれに相当する研究成果、志望する研究分野に関する科目、入学後の研究計画等について行います。

※上記①～③の口述試験では、前半に受験生が液晶プロジェクター等を用いて修士論文

等に関する研究成果や入学後の研究計画等を説明し、後半に上記で指定する各項目について試問することになるので、発表用電子ファイルをノートパソコンに保存して持参してください。口述試験における説明時間や試問時間の詳細は、各受験生から希望指導教員へ個別に問い合わせてください。

10. 障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等）

障がい等を有する者、疾病・負傷等により受験上の配慮を必要とする志願者は、あらかじめ本学障がい学生支援室に「受験時における合理的配慮申請書」を郵送にて提出してください。

申請された配慮事項については、本学において検討し、その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。「検討結果通知書」の受領後は、記載事項を確認のうえ同封の書類をご返送ください。

また、上記手続きには２～３週間を要します。合理的配慮の内容によっては、対応にさらなる時間を要する場合があります。事前相談は随時受け付けておりますので、早めの相談、申請書の提出をお願いします。

受験時に限らず、入学後における修学上の配慮希望については、随時相談を受け付けておりますので、以下の連絡先までご相談ください。

（１）申込期間は、出願開始日前の２週間の期間とします。（消印有効）

※申請期限後の書類については、受理しませんのでご注意ください。

なお、申請期限後に不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため、受験上の配慮を希望する場合は、問い合わせ先までご相談ください。

（２）申請方法

以下の書類を、障がい学生支援室へ「簡易書留」又は「レターパックプラス」で郵送してください。

①「受験時における合理的配慮申請書」（本学指定の様式）

②「医師からの意見書」（本学指定の様式）

③その他相談する際に必要な参考資料

上記①及び②の本学指定の様式は、本学障がい学生支援室ホームページ（https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp/）「支援を希望される皆さまへ」よりダウンロードできます。

※必要に応じて、追加資料の提出を依頼することもあります。

※本学が必要と判断した場合は、志願者、保護者又はその立場を代弁し得る出身学校担当者等との面談等を行います。

問い合わせ先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地
全保連ステーション（大学会館）2 階　　琉球大学障がい学生支援室
（電話）098-895-8750　（FAX）098-895-8791
（E-mail）g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp

11. 合格者発表

各専攻とも次のとおり発表するとともに、合格者には合格通知書を送付します。不合格者への通知は行いません。
なお、電話等による問い合わせには応じません。

生産エネルギー工学専攻 総合知能工学専攻	第１期	令和６年９月１８日（水） １１：００	工学部１号館事務室前に掲示するとともに、琉球大学理工学研究科ホームページに掲載します。
	第２期	令和７年２月２０日（木） １１：００	

海洋環境学専攻	令和６年１１月２２日（金） １１：００	理学部本館玄関前に掲示するとともに、琉球大学理工学研究科ホームページに掲載します。

12. 入学手続等

（１）入学手続期間
入学手続期間等については、令和 7 年 3 月下旬を予定しております。
（２）入学料及び授業料
詳細は入学手続案内で通知します。
入学料 282,000 円（予定額）
授業料（前期分）267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）
（注）①上記については予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。
②授業料については、本人の申し出により前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。
③琉球大学には入学料の免除又は徴収猶予、あるいは授業料の全額又は半額を免除する制度があります。対象者については、合格者に送付する「入学手続案内」で詳しく説明します。また、所定の免除申請手続きを行うことにより、免除又は徴収猶予の可否が決定されるまでの間、入学料又は授業料の徴収を猶予します。

④国費外国人留学生及び令和７年３月に本学大学院（博士前期課程・修士課程）を修了し、引き続き理工学研究科博士後期課程に進学する者の入学料は徴収しません。

⑤入学手続きの詳細については、別途合格者に対して「入学手続案内」を送付します。

13. 安全保障輸出管理

琉球大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて、「国立大学法人琉球大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し、厳格な審査を実施しています。

規制されている事項に該当する場合は、希望する教育・指導が受けられない場合や、希望する研究活動に制限がかかる場合があるため、外国人留学生の方はなるべく出願前に指導を受けようとする教員と連絡を取るようにしてください。

14. 長期履修制度

職業を有している等の事情により、標準修業年限で修了することが困難である学生を対象に、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修させて学位の取得ができるようにする制度です。申請に基づき、研究科が審査し、最長６年間の修業年限で在学し、計画的に課程を修了することになります。

なお、長期履修学生として認められた期間の授業料は、標準修業年限の３年間（６学期）の総額を在学学期で除した額を分割して支払うことになります。

本制度を希望する学生は、事前に希望指導教員に長期履修の必要性を説明し、履修計画を相談後、承諾を得て入学手続期間内に申請してください。

15. 個人情報の取扱い

本研究科が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

（１）合格者の氏名等を入学手続きに関わる業務で利用します。

（２）入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理等、修学に関わる業務で利用します。

（３）入学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入管理に関わる業務で利用します。

（４）入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など、修学支援に関わる業務で利用します。

（５）出願書類の不備等がある場合、その訂正・補完を速やかに行っていただくため、本学を受験されること及び出願書類に不備等があることを、保護者又は勤務先等に通知する場合に利用します。

（６）個人が特定できないように統計処理したデータを、入学者選抜に関する調査・研究などに利用します。

※本研究科が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、上記及び個人情報の保護に関する法律第１８条、第２７条及び第２８条に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

16. ２次募集

合格者が募集人員に満たない場合は、追加募集を実施する場合があります。

17. 問い合わせ先

	生産エネルギー工学専攻 総合知能工学専攻	海洋環境学専攻
担　　当	琉球大学工学部　学務係	琉球大学理学部　学務係
電　　話	０９８－８９５－８５８３（直通）	０９８－８９５－８５９５（直通）
E-mail	kggakmu@acs.u-ryukyu.ac.jp	rggakmu@acs.u-ryukyu.ac.jp

18. 入試統計（志願者数、合格者数等）の公開

入試に関する統計を以下より公開しています。

https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/passed/#graduate_school_etc_examination

琉球大学案内図

空港からバスで琉球大学へ

空港

路線バス → 26 99 113 120 125 → 那覇バスターミナル

那覇バスターミナル → 97 → 琉大東口

那覇バスターミナル → 97 98 → 琉大北口駐車場

高速バス → 111 113 117 123 152 → 琉大入口

琉大入口 → 徒歩 約4分 → 琉大北口駐車場

やんばる急行バス → 琉大入口

※やんばる急行バスには，琉大入口を通過する便があります。

空港からモノレールで琉球大学へ

空港 → モノレール 約27分 → 首里駅

首里駅 → 路線バス 94 約40分 → 琉大キャンパス

首里駅 → タクシー 約20分 → 琉大キャンパス

空港 → モノレール 約36分 → てだこ浦西駅

てだこ浦西駅 → 路線バス 297 294 約20分 → 琉大キャンパス

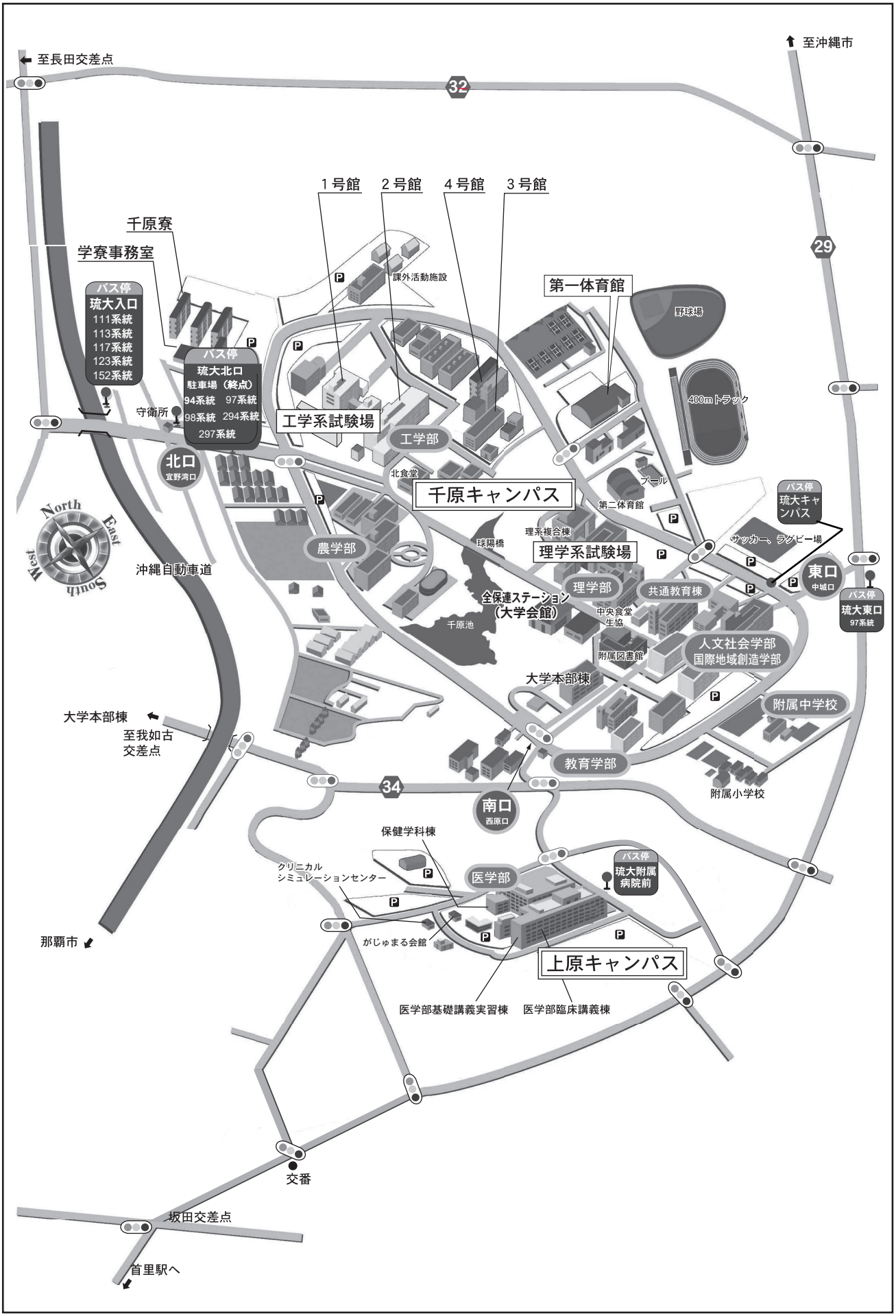
てだこ浦西駅 → タクシー 約10分 → 琉大キャンパス

てだこ浦西駅 → 徒歩 約6分 → バス停 徳佐田入口

バス停 徳佐田入口 → 路線バス 97 約14分 → 琉大東口

※最新情報については、各交通機関のホームページでご確認ください。

試験場案内図


至長田交差点
至沖縄市
32
29
34
1号館
2号館
4号館
3号館
千原寮
学寮事務室
バス停
琉大入口
111系統
113系統
117系統
123系統
152系統
バス停
琉大北口
駐車場（終点）
94系統 97系統
98系統 294系統
297系統
守衛所
北口
宜野湾口
課外活動施設
第一体育館
野球場
400mトラック
工学系試験場
工学部
北食堂
千原キャンパス
プール
第二体育館
バス停
琉大キャンパス
サッカー、ラグビー場
理系複合棟
理学系試験場
球陽橋
農学部
理学部
共通教育棟
全保連ステーション
（大学会館）
中央食堂
生協
千原池
附属図書館
人文社会学部
国際地域創造学部
東口
中城口
バス停
琉大東口
97系統
大学本部棟
附属中学校
North
East
South
West
沖縄自動車道
大学本部棟
至我如古
交差点
教育学部
附属小学校
南口
西原口
保健学科棟
クリニカル
シミュレーションセンター
医学部
バス停
琉大附属
病院前
がじゅまる会館
那覇市
上原キャンパス
医学部基礎講義実習棟
医学部臨床講義棟
交番
坂田交差点
首里駅へ

学生寮（千原寮）への入寮申込み，アパート・マンション等の紹介

〇学生寮（千原寮）への入寮申込み

学生寮（千原寮）への入寮を希望する者は，「令和７年度琉球大学千原（せんばる）寮入寮者募集案内（新入生用)」（以下「入寮者募集案内」という。）を次の要領で請求し，所定 の入寮申請期間内に申請書類等を提出してください。 詳細については，「入寮者募集案内」をご覧ください。

（１）「入寮者募集案内（令和７年１月初旬発行予定)」の請求方法

①学寮事務室（場所は「試験場案内図」を参照）で直接受け取ることができます。

②琉球大学ホームページから入寮願等の用紙をダウンロードして使用できます。
（令和７年１月初旬にホームページへ掲載予定）
学生寮 - 琉球大学 学生生活支援情報HP（u-ryukyu.ac.jp）

（２）入寮申請期間：学生生活支援情報ホームページよりご確認ください。

※入寮願（申請書）提出締切りは，入学手続期間より前となりますので，ご注意ください。

〇アパート・マンション等の紹介

新入生に対するアパート・マンション等の紹介を，琉球大学生活協同組合において行います。詳細については，令和７年３月上旬に送付する「入学手続案内」でお知らせします。

令和7年度

琉球大学大学院理工学研究科博士後期課程

入 学 志 願 書

選 抜 区 分 (該当事項を○で囲むこと)	1. 一般選抜 2. 社会人特別選抜 3. 外国人留学生特別選抜	※受 験 番 号 (記入しないこと)	
志 望 専 攻	専攻		
志 望 講 座	講座		
希 望 指 導 教 員			
氏 名(フリガナ) 生年月日	昭和・平成　　年　　月　　日生(満　　歳) 令和7年4月1日現在	性別	男 ・ 女
出 身 大 学 等	大学　　学部　　学科 昭和・平成　　年　　月 卒業 大学大学院　　研究科(修士・博士前期) 専攻 昭和 ・ 平成 ・ 令和　　年　　月 修了・修了見込		
勤 務 先 又は 職 業	会社名 住所〒 電話　　FAX		
現 住 所	〒 電話　　FAX		
本人への連絡受信場所	〒 電話　　携帯　　FAX E-mail		

〔記入上の注意〕

1. 記入はペン又はボールペンを用い，楷書で記入すること。
2. [連絡受信場所]は，入学決定までの通信を受ける場所を記入し，変更した場合は速やかに届け出ること。
3. 履歴事項(裏面)は，できるだけ詳細に記入すること。

履　　歴　　書

	年　月	事　　項
学　　歴 高等学校入学以後について記入し，見込も記入すること。 なお，外国人留学生は小学校から記入し，大学等での研究生等として在学歴がある場合は，その期間も記入すること。	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
	・	
職　　歴	・	
	・	
	・	
賞　　罰	・	
	・	

上記のとおり相違ありません。

令和　　年　　月　　日

氏　名

令和７年度
琉球大学大学院理工学研究科
（博士後期課程）

受　験　票

選抜区分 （該当事項を○で囲むこと）	１．一般選抜 ２．社会人特別選抜 ３．外国人留学生特別選抜
受験番号 (記入しないこと)	※
志望専攻	専攻
志望講座	講座
フリガナ 氏　　名	昭和 平成　　年　　月　　日生

(注意)

受験の際は，本受験票を必ず持参し，学力検査中は机上におくこと。

令和７年度
琉球大学大学院理工学研究科
（博士後期課程）

写真票

選抜区分 （該当事項を○で囲むこと）	１．一般選抜 ２．社会人特別選抜 ３．外国人留学生特別選抜
受験番号 (記入しないこと)	※
志望専攻	専攻
志望講座	講座
フリガナ 氏　　名	昭和 平成　　年　　月　　日生
写真貼付欄 （４cm×３cm） 上半身脱帽正面向 ３カ月以内に撮影 したもの	

記入上の注意

○ 「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日，入学志願者氏名（フリガナ），住所，電話番号，振込先（枠内に〇印）》
○ 振込手数料については、志願者本人負担となります。
○ 金融機関窓口から「検定料納付証明書（大学用）」を受け取る際は、取扱金融機関収納印が押印されているか確認してください。
○ 「検定料納付証明書（大学用）」は出願書類に同封して提出してください。
○ 以下の「検定料振込書」が使用できない場合は、各金融機関に備えの「振込依頼書」で振り込んでください。その後、振込依頼書の控え（写し可）及び氏名を記入した「検定料納付証明書（大学用）」の原本を出願書類に同封して提出してください。振り込みの際は、振込人氏名（志願者本人）の前に必ず募集区分（７５１）を付してください。

検　定　料　振　込　書

※これは生産エネルギー工学専攻及び総合知能工学専攻の振込書です。

（振込前に志願者で切離し）

検定料納付証明書 （大学用）

★出願書類に同封して提出ください。

※依頼日	年　月　日		
金額	¥30,000－		
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859
※依頼人（志願者）	※募集区分	751	
	(フリガナ)		
	氏　名		

令和７年度　琉球大学　検定料
理工学研究科（工）　博士後期課程

取扱金融機関収納印

（取扱店→振込人→大学）

（大学提出時に切離し）

振込金（兼手数料）領収書

※ 依頼日	年　月　日	手　数　料	
振　込　金　額	¥3000円		
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859
受取人口座名	国立大学法人 琉球大学		
※依頼人（志願者）	(フリガナ)		
	氏　名		

令和７年度　琉球大学　検定料
理工学研究科（工）　博士後期課程

上記のとおり領収しました。

取扱金融機関収納印

（取扱店→振込人）

（振込時金融機関で切離し）

取扱店へのお願い
〇太枠内を打電してください。
〇募集区分、フリガナの順に打電してください。

振　込　依　頼　書　電信扱

勘定科目				
※ 依頼日	年　月　日	振込指定	電信扱	手数料
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711	金額 ¥3000円
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366	内訳 現金
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358	
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859	
受取人口座名	ｺｸﾘﾂﾀﾞｲｶﾞｸﾎｳｼﾞﾝ　ﾘｭｳｷｭｳﾀﾞｲｶﾞｸ 国立大学法人 琉球大学			
※依頼人（志願者）	※募集区分	751	※ フリガナ	
	※ 氏　名			
	※（住所） （電話番号）			
備考	令和７年度　琉球大学　検定料 理工学研究科（工）　博士後期課程 【納入期間】 第１期：令和６年７月３０日(火) ～８月６日(火) 第２期：令和７年１月６日(月) ～１月１０日(金)			

取扱金融機関収納印

（ 取 扱 店 用 ）

記入上の注意

○ 「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日，入学志願者氏名（フリガナ），住所，電話番号，振込先（枠内に〇印）》
○ 振込手数料については，志願者本人負担となります。
○ 金融機関窓口から「検定料納付証明書（**大学用**）」を受け取る際は、取扱金融機関収納印が押印されているか確認してください。
○ 「検定料納付証明書（**大学用**）」は**出願書類に同封して提出**してください。
○ 以下の「検定料振込書」が使用できない場合は、各金融機関に備えの「振込依頼書」で振り込んでください。その後、振込依頼書の控え（写し可）及び氏名を記入した「検定料納付証明書（大学用）」の原本を出願書類に同封して提出してください。振り込みの際は、振込人氏名（志願者本人）の前に必ず募集区分（７３１）を付してください。

検　定　料　振　込　書

※これは海洋環境学専攻の振込書です。

（振込前に志願者で切離し）

検定料納付証明書 （大学用）

★出願書類に同封して提出ください。

※依頼日	年　月　日		
金額	¥30,000－		
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859
※依頼人（志願者）	※募集区分	731	
	（フリガナ）		
	氏　名		
令和７年度　琉球大学　検定料 理工学研究科（理）博士後期課程			

取扱金融機関収納印

（取扱店→振込人→大学）

（大学提出時に切離し）

振込金（兼手数料）領収書

※ 依頼日	年　月　日		手　数　料
振　込　金　額	¥3000円		
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859
受取人口座名	国立大学法人 琉球大学		
※依頼人（志願者）	（フリガナ）		
	氏　名		
令和７年度　琉球大学　検定料 理工学研究科（理）博士後期課程			

上記のとおり領収しました。

取扱金融機関収納印

（取扱店→振込人）

取扱店へのお願い
〇太枠内を打電してください。
〇募集区分、フリガナの順に打電してください。

（振込時金融機関で切離し）

振　込　依　頼　書　電信扱

勘定科目				
※ 依頼日	年　月　日	振込指定	電信扱	手数料
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711	金額 ¥3000円
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366	内訳 現金
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358	
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859	
受取人口座名	ｺｸﾘﾂﾀﾞｲｶﾞｸﾎｳｼﾞﾝ　ﾘｭｳｷｭｳﾀﾞｲｶﾞｸ 国立大学法人 琉球大学			
※依頼人（志願者）	※募集区分	731	※ﾌﾘｶﾞﾅ	
	※ 氏　名			
	※（住所） （電話番号）			
備考	令和７年度　琉球大学　検定料 理工学研究科（理）博士後期課程 【納入期間】 令和６年１０月１日（火）から 令和６年１０月８日（火）まで			

取扱金融機関収納印

（ 取 扱 店 用 ）

受験番号	※

社会人特別選抜

推　　薦　　書

琉球大学大学院理工学研究科（博士後期課程）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿専攻志願者

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿を下記により推薦します。

令和　　年　　月　　日

推薦者（所属・職名）

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

◎ 入学志願者の能力，性格等について簡潔に記入してください。

◎入学志願者の入学後の身分について記入してください。

（注）推薦書の記入者（推薦者）は，勤務先の所属長又は本人を熟知し職場において指導的立場にある者であってもかまいません。

研 究（希 望）計 画 書

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏　名		志 望 専 攻	専 攻
				志 望 講 座	講 座
				希望指導教員	

本様式に1000字（英語の場合は500words）以内で記入すること。パソコン等を使用の場合は，本様式（A版）にならい作成すること。（ただし，1行50字程度とする。）　（33字×31行）

（社会人特別選抜）

職 務 経 歴 書（No.1）

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏　名		志望専攻	専　攻
				志望講座	講　座
				希望指導教員	

修士論文題目（注）

職歴	勤務期間	勤務先	主な職務内容
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		

研究計画に関する過去の職務内容（1000字以内）

（注）修士論文のない者は「修士論文題目」の記入は不要。

（社会人特別選抜）

職 務 経 歴 書（No.2）

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏　名		志望専攻	専攻
				志望講座	講座
				希望指導教員	

著書，学術論文，研究発表，報告，特許等の名称	発行又は発表の年，巻，号，頁等	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者又は共同発表者名

（注）1．年代順に記載のこと。また，学術論文等は，別刷又はコピー（5編以内）を添付すること。
2．※欄は，記入しないこと。

修士学位論文要旨
修士学位論文計画書 (No.1)

該当するものに〇を付して下さい。

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏　名	
出　身 大学院	大学大学院 研究科	専攻	昭和 ・ 平成 ・ 令和　年　入学 昭和 ・ 平成 ・ 令和　年　修了 修了見込
志望専攻	専　攻	志　望　講　座	講　座
		希望指導教員	
修士論文題目			

本様式に2000字（英語の場合は700words）以内で記入すること。パソコン等を使用の場合は，本様式（A版）にならい作成すること。（ただし，1行50字程度とする。）

（33字×31行）

修士学位論文要旨
修士学位論文計画書 (No.2)

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏　名		志望専攻	専攻
				志望講座	講座
				希望指導教員	

本様式に2000字（英語の場合は700words）以内で記入すること。パソコン等を使用の場合は，本様式（A版）にならい作成すること。（ただし,1行50字程度とする。）　（33字×31行）

受験番号	※

入 学 資 格 認 定 願 書

令和　　年　　月　　日

琉　球　大　学　長　　殿

フリガナ
氏　　名　　印

生年月日　昭和・平成　　年　　月　　日

本　　籍

現 住 所　〒　　－

電　　話　　－　　－

琉球大学大学院理工学研究科博士後期課程の入学資格認定を受けたいので，必要書類を添えて申請します。

令和7年度
琉球大学大学院理工学研究科（博士後期課程）
入学試験出願資格認定検査書

		※　受験番号 記入しないこと	
フリガナ 氏　　名		現　　職	
生年月日 （年齢）	昭和・平成　　年　　月　　日 （　　歳）令和７年４月１日現在	現住所	〒　　－
電話		E-mail	
志望専攻		志望講座		希望指導教員	

学　　歴（高校卒業時から記入すること。）	
年　　月　　日	事　　項
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	

職　　歴	
年　月　日	事　　項
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	
年　　月　　日	

学会及び社会における活動等	
年　　月　　日	事　　項

（注）「研究業績調書」を添付すること。

琉球大学大学院理工学研究科

研 究 業 績 調 書 (No.1)

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏　名		志望専攻	専攻
				志望講座	講座
				希望指導教員	

修士論文題目(注)

職歴	勤務期間	勤務先	主な職務内容
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		
	年　月～　年　月		

研究計画に関する過去の職務内容(1000字以内)

(注) 修士論文のない者は「修士論文題目」の記入は不要。

研 究 業 績 調 書 (No.2)

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏　名		志望専攻	専攻
				志望講座	講座
				希望指導教員	

著書，学術論文，研究発表，報告，特許等の名称	発行又は発表の年，巻，号，頁等	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称	備考（共著者又は共同発表者名）

（注）1．年代順に記載のこと。また，学術論文等は，別刷又はコピー（5編以内）を添付すること。
　　2．※欄は，記入しないこと。

※受験番号（記入しないこと）：

（大学院理工学研究科入試用）

検定料免除申請書

令和　　年　　月　　日

琉球大学長　殿

（請求者）

出願先＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

志願者氏名（フリガナ）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

住　　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電　　話＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

下記のとおり被災しましたので，罹災証明書等を添付の上，検定料の免除を申請します。

記

被災状況（該当箇所にチェックしてください。）

☐全壊　　☐大規模半壊　　☐半壊　　☐流出

☐学費負担者死亡又は行方不明

☐福島第一原子力発電所事故による避難区域等

令和　　年　　月　　日

返還金払戻請求書

琉球大学長　　殿

請求者

〒

住　　所

フリガナ

氏　　名

電話番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

私が令和　　年　　月　　日に納付した検定料　　円について，以下の理由により払戻を請求します。

1．誤納
2．出願辞退　※受験辞退ではなく、出願しなかった方が対象です。
3．書類不備等による出願書類の不受理
4．災害等による入学検定料の特例措置に該当
5．その他（　　）

次の銀行口座へ振り込んでください。

フリガナ			保護者名義の場合の続柄
口座名義			
取引金融機関名 本・支店名	銀　行	支　店	
預金種別	1　普　通　　2　当　座		
口座番号	（店　番） －	（口座番号）	

預金種別欄は，該当項目番号を〇で囲んでください。

［注意］
※ 請求者は志願者本人としてください。
※ 保護者等，請求者以外の口座名義を指定する場合は，続柄も記入してください。
※ ゆうちょ銀行口座へ振り込を受ける場合は，振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が必要です。振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が分からない場合は口座を開設したゆうちょ銀行へご確認ください。
※ 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。
※ 返還には請求書受理後2～3ヵ月程度かかります。

送付先　〒903－0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学財務部経理課収入・支出係
TEL：098－895－8058

取扱金融機関収納印が押印された
検定料納付証明書（大学用）
を この枠内に貼り付けのうえ、ご提出ください。

※払戻理由のうち，4．災害等による入学検定料の特例措置に該当を選択された場合は貼り付け不要です。

※各金融機関備付の振込依頼書で振り込んだ場合は，受領書を同封してください。

志願者整理票

※ 印欄は記入しないこと。

琉球大学大学院理工学研究科（博士後期課程）

受験番号 （記入しないこと）	（フリガナ） 氏　　名	性別を○で囲む 出身大学院所在都道府県名	出身大学院・研究科・専攻等	志望講座名
※		男・女		

（注1）出身大学が外国の場合は，「出身大学所在都道府県名」の欄に国名を記入すること。
（注2）この整理票は，シールになっているので，はがれないように取り扱うこと。

合格通知書送付先（団地・棟・号や下宿先等を必ず記入すること。）

住　所（〒　　－　　）

氏　名　　殿

（※受験番号　　）

入学手続書類送付先（団地・棟・号や下宿先等を必ず記入すること。）

○右の記入欄に送付先住所等を記入してください。 ※受験番号欄については記入不要です。 ・電話番号は確実に連絡の取れる番号を記入してください。	住所　〒　　― 氏名　　殿 （※受験番号　　） 電話番号　　（　　）
○こちらの欄は発送の際に使用しますので、記入する必要はありません。	住所　〒　903　―　0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 氏名　琉球大学　工学部学務係 電話番号　098　（　895　）　8583
○こちらの欄は発送の際に使用しますので、記入する必要はありません。	住所　〒　903　―　0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 氏名　琉球大学　理学部学務係 電話番号　098　（　895　）　8595